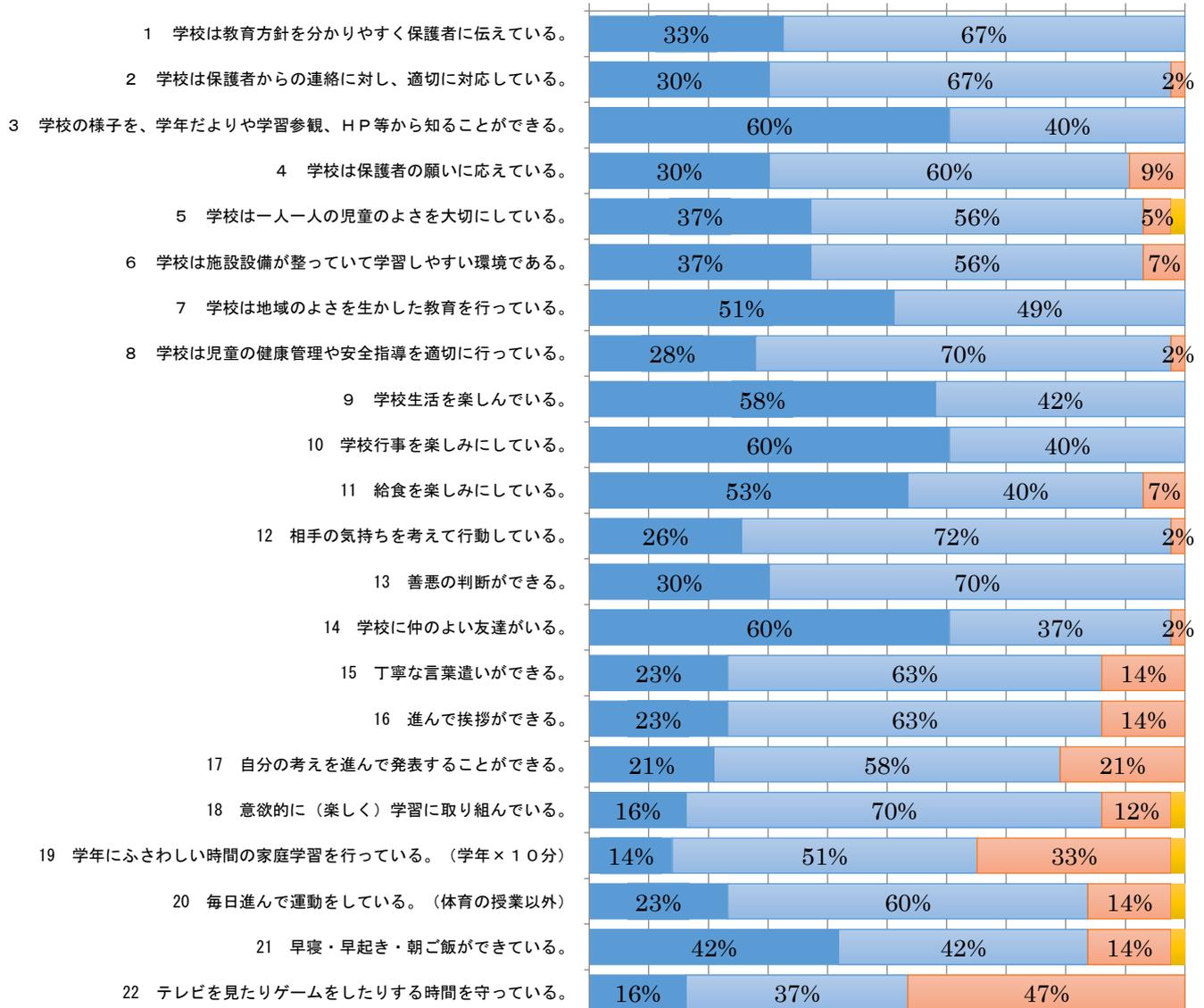


平成28年度第1学期 保護者学校評価

■ とてもそう思う ■ そう思う ■ そう思わない ■ まったくそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



結果と考察

1-8について

- 全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」の合計が90%を超えています。
- 中でも1、3、7は「とてもそう思う」「そう思う」の合計が100%です。学校・学年だよりやHPによって、学校の教育方針や児童の活動の様子等が伝わっていると思われます。また、米作りや芋植え、地域探検等、地域のよさを生かした活動が行われていることが評価されていると考えます。
- 一方で、2、4、5、6に関しては、「そう思わない」「まったくそう思わない」との意見も見られました。そのような意見にも耳を傾け、丁寧な対応を心掛けていきたいと思えます。

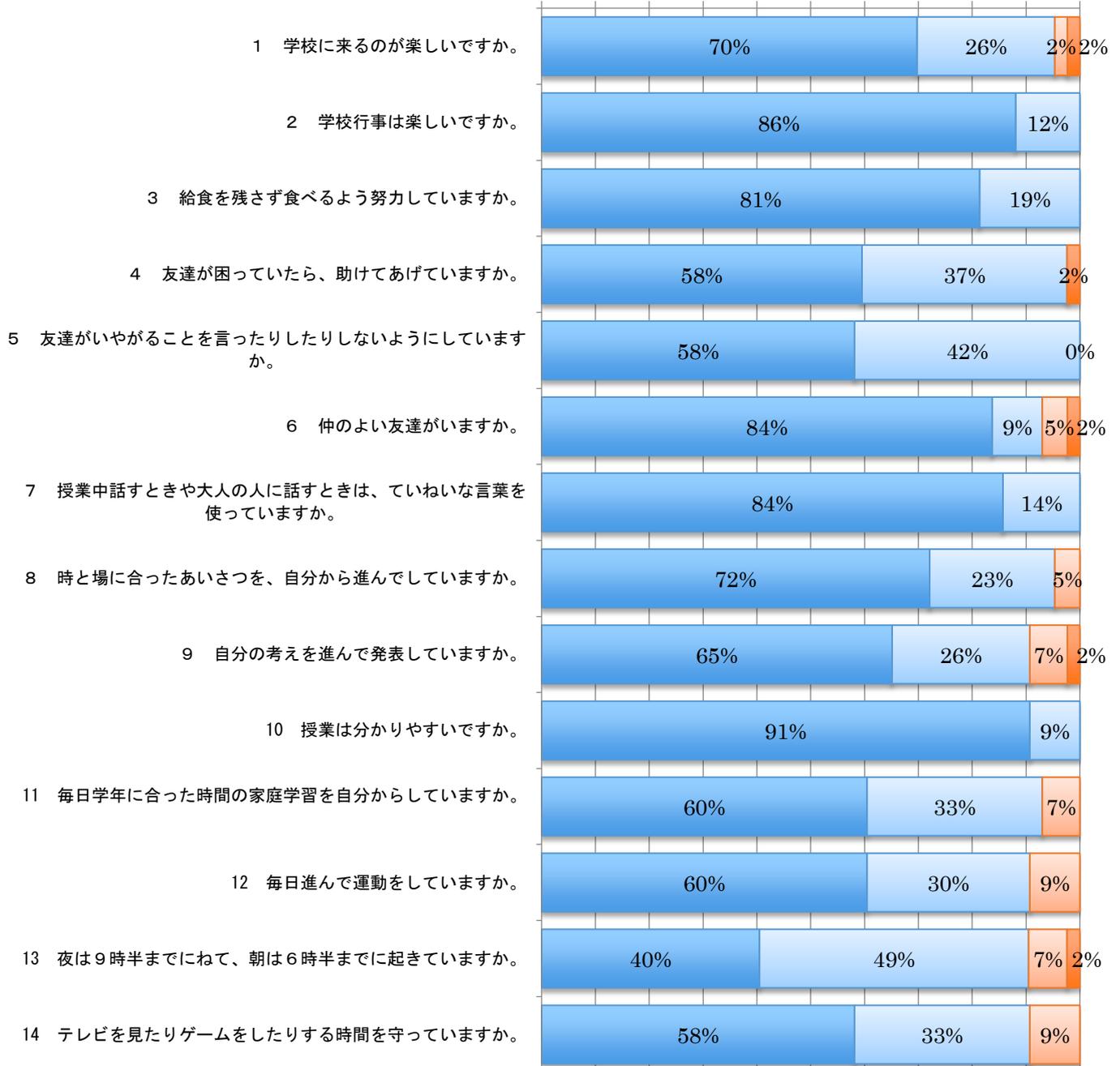
9-22について

- 9、10から、児童が学校生活や学校行事に楽しく参加できていると思えます。
- 19の家庭学習については、多くの保護者が児童の学習時間に対して、十分ではないと考えているようです。特に4～6年生の保護者がもっと学習時間が必要であるととらえています。22のテレビやゲームの時間が長いことが関係していると考えられます。ノーメディアデーの取組を継続しているところですが、家庭と連携しながら、子供たちへの働きかけを工夫していきたいと思えます。

平成28年度第1学期 児童学校評価

■とてもそう思う □そう思う □そう思わない ■全くそう思わない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



結果と考察

- ほとんどの項目で、「とてもそう思う」「そう思う」の合計が90%を超えています。児童は学校生活や学校行事を楽しみ、充実した学校生活を送っていると感じているようです。
- アクションプランの三つの項目はいずれも、
 いい顔（体）：テレビやゲームの時間を守る……91%
 いい声（知）：自分の考えを進んで発表する……91%
 いい心（徳）：場に応じた言葉遣いをする……98%
 と、中間評価時点での目標である80%を超えています。しかし「テレビやゲームの時間を守る」は保護者の評価と大きな差があります。「学校だより」の表面を参考にして、学習の時間やテレビ・ゲームの時間の約束を決め、夏休みに入る前に規則正しい生活を送るにはどうすればよいのか話し合ってみてください。